



平成30年3月定例会は、2月25日(日)から3月20日(火)までの24日間にわたって開かれました。
今定例会では、市長から提出された議案31件、市民等から提出された陳情1件、議員が提出した意見書1件を審議しました。

創刊100号 記念特集 より読まれ より伝わる 市議会だよりへ



100号記念に寄せて

和光市議会議長 齊藤 秀雄



和光市議会だよりが平成5年8月に創刊して以来、今号で100号を迎えることができました。

この間、和光市を取り巻く環境は大きく変わり、市民生活に直結する課題は複雑多様化しております。

市議会ではこれらの課題に対し詳細かつ慎重に審議を行っており、市民の皆さまの声を代表する責任を果たしていく所存でございます。

また、議会情報の発信の重要性は今後ますます高まってくるものと存じます。

市民の皆さまに親しまれる開かれた議会を目指し、議会情報をわかりやすくお伝えできるよう、議員一同全力で取り組んでまいります。

和光市議会のあゆみ

- 昭和45年(1970)** 10月 和光市市制施行、議員定数を26人でスタート
- 昭和46年(1971)** 4月 初めての市議会議員一般選挙
- 昭和53年(1978)** 7月 子ども議会開催
- 平成5年(1993)** 3月 新議事堂で初議会を開催
- 平成10年(1998)** 6月 議員定数を24人に変更
- 平成15年(2003)** 1月 議員定数を22人に変更
- 平成19年(2007)** 4月 議員費用弁償を廃止(出席費用弁償1日あたり2,000円 4月1日施行)
- 平成21年(2009)** 3月 日曜議会の開催(3月議会初日) 4月 議員定数を18人に変更
- 平成22年(2010)** 4月 初めての議会報告会を開催
- 平成23年(2011)** 1月 和光市議会基本条例制定(1月1日施行) 1月 市制施行40周年記念事業子ども議会開催
- 平成24年(2012)** 5月 政務調査費収支報告書のホームページ等での公開 6月 インターネットによる本会議録画中継の開始
- 平成27年(2015)** 12月 市制施行45周年記念事業 議場ミニコンサートを開催
- 平成28年(2016)** 7月 議会運営・議会改革に関する先進地行政視察を実施

議会の仕組み

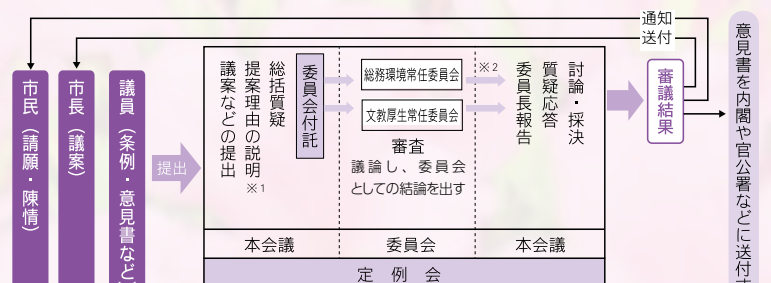
市議会は、**定例会**と**臨時会**があり、ここで議会の意思を決定します。

3月・6月・9月・12月に定例会が開かれ、臨時会は、次の定例会までの間に、議会の議決が必要になったときに開かれます。



平成30年3月 定例会の様子

定例会の審議順序



※1 議案を委員会に付託しない場合は、提案理由の説明後、質疑、討論、採決を行います。
※2 一般質問は委員会の審査が終わった後の本会議において行っています。

3月定例会の主な議案

■平成30年度各会計予算

一般会計、特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の予算について、原案のとおり可決しました。

平成30年度当初予算【原案可決】

会計名	予算額	前年度予算額	増減額	増減率	
一般会計	256億6,600万円	245億3,500万円	11億3,100万円	4.6%	
特別会計	国民健康保険	71億1,353万5千円	79億7,621万3千円	△8億6,267万8千円	△10.8%
	後期高齢者医療	7億1,676万4千円	6億7,556万5千円	4,119万9千円	6.1%
	介護保険	35億1,713万7千円	34億4,527万2千円	7,186万5千円	2.1%
	和光市駅北口 土地区画整理事業	9億992万4千円	11億5,229万3千円	△2億4,236万9千円	△21.0%
総計	379億2,336万円	377億8,434万3千円	1億3,901万7千円	0.4%	
水道事業会計	19億3,404万9千円	17億61万円	2億3,343万9千円	13.7%	
下水道事業会計	18億1,337万5千円	15億7,699万2千円	2億3,638万3千円	15.0%	

■国保税一人当たり前年度比5%の増加へ

■和光市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

平成30年度からの国民健康保険制度改正に対して、新たに3年を一期とする国民健康保険事業計画を策定し、納付金等から負担すべき国民健康保険税必要額を推計し税率等を変更するための条例案を原案のとおり可決しました。

■住民票の写しの交付等の各手数料を改正

■手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例を定めることについて【原案可決】

第二次和光市行政改革推進計画の取り組みに係る手数料の見直しを実施したことに伴い、その額について必要な改正を行うための条例案を原案のとおり可決しました。



(例)住民票の写しの交付、印鑑登録証明書の交付
手数料200円→300円

■介護保険料基準額 対前期比370円の増額へ

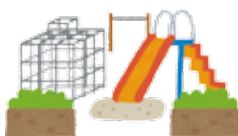
■和光市介護保険条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

介護保険法等の一部を改正する法律の公布に伴い和光市介護保険条例の一部を改正するとともに、第7期介護保険事業計画における介護保険料率の改定に伴い所要の改正を行うための条例案を原案のとおり可決しました。

■公園施設使用料などを決定

■和光市都市公園条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

都市公園法の一部改正により運動施設の敷地面積の総計の当該都市公園の敷地面積に対する割合を都市公園法の基準を参考にして条例で法改正日から1年以内に定めなければならないこと、及び和光市アーバンアクア公園及び土地区画整理事業区域内で整備された公園等を都市公園として定めるため和光市都市公園条例の一部を改正するための条例案を原案のとおり可決しました。



市長の施政方針に対し各会派の代表が質問

公明党 齊藤克己

質問▶昼夜間人口比率を中長期的には現在の87%を100%まで高めるとしているが、まちづくりの推進に昼夜間人口を指標とした狙いは。
市長▶和光市は交通の利便性の高さから、沿線で拠点都市を目指し得る

ポテンシャルを持っています。今後のまちづくりは、働く世代の定住化や市外からの人を呼び込むにぎわいのあるまちづくりであり、その指標として昼夜間人口比率を掲げさせていただきます。

日本共産党 鳥飼雅司

質問▶2020年は東京オリンピック・パラリンピックの開催と市制50周年が重なる。市として市民が「平和とは何か」が実感できる事業の開催を要望するが、見解を伺う。
市長▶オリピズムの目的は人間の

尊厳保持に重きを置き、平和な社会を推進するために、人類の調和のとれた発展にスポーツを役立てることとあります。市としても、その年の開催にふさわしい充実した平和事業の展開を検討してまいります。

新しい風 待鳥美光

質問▶地域コミュニティと連携した福祉のまちづくりで、担い手が広がらず、一定の人たちの兼務や負担が増大する実情をどう考えていくか。
市長▶地域のさまざまな役を同じメンバーが兼務する状況に対して、

ベースになるのは地域運営団体の存在です。本市ではまず福祉の観点から、地域運営団体として地区社協が立ち上がり、中長期的には地域全体のことを受けとめる包括的組織に発展していくイメージを持っています。

緑風会 内山恵子

質問▶学区を単位とした地域で支え合うコミュニティづくりのための施策をどのように展開させるのか。
市長▶コミュニティ・スクールや地区社会福祉協議会などの学区単位での新たな地域コミュニティづく

りは、自治会をはじめとする従来から活動している団体のネットワークの活用とあわせて新たな人材が加わりやすい環境づくり、既存団体の活性化による相乗効果を発揮させていくことが望ましいと考えます。

日本維新の会 金井伸夫

質問▶駅北側長期未着手土地区画整理予定区域は4階建て以上の建物ができない規制のため狭い道路に住宅が密集する状況となっている。権利変換の再開手法で住宅を高層化して空いた土地に道路などを設け

るまちづくりを進めたらどうか。
市長▶当該予定区域の見直しについては代替手法も含めて検討しています。権利変換による再開も有効な手法のため地区ごとの課題に対応した整備手法について検討を進めます。

人事案件

■和光市教育委員会委員に村中秀人氏【同意】

和光市教育委員会委員の富澤義宏氏が平成30年3月5日付で任期満了となることに伴い、新たに村中秀人氏を任命することに同意しました。

陳情 市民等から陳情1件を受け付け、審議しました。

■憲法第9条の改定を行わないことに関する陳情【不採択】

要旨 憲法第9条の改定を行わないよう、国会・政府への意見書を提出してください。
※紙面の都合により、原文から抜粋した一部を掲載しています。

意見書 議員から提出された意見書案1件を可決し、内閣総理大臣など関係大臣へ送付しました。

■バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書【原案可決】

要旨 全国各地のバリアフリー水準の底上げに向けて、バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を確実に実施するよう求めます。
※紙面の都合により、原文から抜粋した一部を掲載しています。

市政に対する 一般質問

【一般質問とは】 市政全般について、各議員が様々な角度から執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について報告、説明を求めて質問するものです。市民要望を交えながら議員自身の意思に基づいて、質問することにより、より良き方向へ執行機関の回答を引き出ししていくもので、各議員が力量を発揮する場でもあります。

3月9日(金)



赤松祐造
(和光・まちづくり市民の会)

1

問 駅北口高度利用化の推進と駅前広場市民ワークショップ市長提言の検討は

3月12日(月)



待鳥美光
(新しい風)

6

問 大規模災害時の在宅被災者に対する生活環境確保の取り組みは

3月13日(火)



烏飼雅司
(日本共産党)

10

問 子供から高齢者まで市民が利用しやすい市内循環バス計画策定を

3月14日(水)



吉村豪介
(日本維新の会)

14

問 普通交付税不交付団体として、財源を生み出していく施策を



金井伸夫
(日本維新の会)

2

問 市内法人の半数近くが法人市民税の法人税割を納めていない改善策は



猪原陽輔
(新しい風)

7

問 税金の誤徴収を発生させぬよう課税データチェックの徹底を



西川政晴
(新しい風)

11

問 快適で暮らしやすいまちづくり 現状分析と立地適正化計画を提言



安保友博
(緑風会)

15

問 小規模企業支援の積極的な情報発信で賑わいのあるまち創出と税収増を



小嶋智子
(歩みの会)

3

問 保育士のキャリアアップ研修が受講しやすい環境づくりを



内山恵子
(緑風会)

8

問 大雪の注意喚起はHP、防災行政無線等さまざまな手段で情報発信を



村田富士子
(公明党)

12

問 子ども教室とわこうっこクラブが連携し全校実施を児童の安全確保配慮を



齊藤克己
(公明党)

16

問 未婚のひとり親に寡婦控除のみなし適用で保育料などの負担軽減を



吉田武司
(緑風会)

4

問 夜間保育の需要が高まっている和光市の夜間保育必要性の考えは



富澤啓二
(公明党)

9

問 中小企業の支援を強化する生産性向上施策と事業承継税制の周知を



吉田けさみ
(日本共産党)

13

問 老老介護の実態把握の方法は高齢者世帯に必要な支援を



熊谷二郎
(日本共産党)

17

問 水道法改正に掲げられた広域化と民営化に対する市の見解は



菅原満
(希望)

5

問 避難所開設運営マニュアルに利用時の施設使用レイアウトの表示を

議員研修会を開催しました

議会では、議会基本条例に基づき、政策立案機能を向上するため、議員研修会を開催しています。研修の詳細等につきましては、市議会ホームページをご覧ください。

「地方公会計改革と議会の役割」

平成30年1月23日(火) 関西学院大学大学院経営戦略研究科ビジネススクール教授 博士(商学) 公認会計士 石原 俊彦氏をお招きし研修会を開催しました。地方自治体会計の現状の把握から、新地方公会計改革の経緯、また、新地方公会計が情報システムとしてだけでなく、影響システムとしての理解を深めました。市議会議員としての立場、役割を踏まえ、和光市議会として議会活動が抱える課題を明らかにし、市民が求める市議会及び議員活動のあるべき姿をご教授いただき、有意義な研修となりました。



常任委員会の審査

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を報告します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

総務環境常任委員会

- 問** 住民票の写しの交付や納税証明等の各手数料を7月から上げる理由は。
- 答** 未来に持続可能な和光市を作っていく財政基盤を築くためです。
- 問** 和光市アーバンアクア公園という公園名に至った経緯は。いつ決まったのか。
- 答** 都市計画決定した際に定めた名称ですが、皆さんに親しまれる愛称を市民公募で検討します。
- 問** 和光北インター東部地区基本構想作成業務委託料の事業内容、説明会等のスケジュールは。
- 答** 公共施設の概略設計、施工地区設計等検討を行います。説明会は職員が地権者への戸別訪問を完了後に開催を検討しています。
- 問** 和光市駅北口地区高度利用化調査業務委託料の内容とは。
- 答** 調査業務で区域の選定等を行います。
- ※今定例会では、手数料の見直しに伴う関係条例の整備等11議案及び1件の陳情が付託され、審査の結果、議案は全て原案のとおり可決、陳情は不採択と決しました。

文教厚生常任委員会

- 問** 国保の税率を5%増とした経緯は。
- 答** 協議会や署名による要望等も踏まえ、当初の17%から11%、最終的に5%まで引き下げました。
- 問** 統合型地域包括支援センターの内容は。
- 答** 高齢者の地域包括支援センター、障害者の地域生活支援センターを設置している施設に、子ども・子育て支援、生活困窮者支援を加えます。
- 問** 新設保育園の設置場所、定員、開園時期は。
- 答** 北・南エリアにそれぞれ90名定員の施設を平成31年4月1日開園予定です。
- 問** 学齢簿・就学支援システムの増額理由は。
- 答** 平成31年度に向けて、小学校新入学児童の入学前支給を可能にするための改修です。
- ※今定例会では、和光市介護保険条例の一部改正等18議案が付託され、審査の結果、議案は全て原案のとおり可決しました。

